

『IT 契約実務』入門講座

～ IT 契約実務の基本的知識をマスターした上で、IT 契約の最新の知見（AI、データの利用契約、重要法改正（民法・著作権法・不競法（限定提供データ））の IT 契約実務への影響）を短時間で習得できます ～

【開催要領】 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

日時▶ 2019年 1月 22日（火） 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム（東京：麹町）

【ご参加頂きたい方】

法務部門、総務部門、知的財産部門、情報システム部門、など関連部門のご担当者

講師 芝総合法律事務所 弁護士（日本国及び米国ミシガン州）・弁理士 牧野和夫 氏



1981年早稲田大学法学部卒。いすゞ自動車（株）入社。General Motors Institute 経営管理課程修了。ジョージタウン大学ロースクール法学修士号。1992年米国ミシガン州弁護士登録。1981年～1997年いすゞ自動車（株）課長・審議役。1997年～2000年アップルコンピュータ（株）法務部長。2000年～芝総合法律事務所顧問、2001年～2004年内閣司法制度改革推進本部法曹養成検討会委員。尚美学院大学大学院客員教授、早稲田大学大学院、関西学院大学大学院、関西学院大学商学部・法学部、明治学院大学法学部、駒澤大学法学部の各兼任講師を経て現職。法律英語や英文契約書に関する著書多数。

【申込方法】 当会ホームページ（https://www.bri.or.jp）からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料：1名（税込・資料代含） ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用状況（0発信の有無など）をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	34,560円（本体価格 32,000円）	一般	37,800円（本体価格 35,000円）
-----	-----------------------	----	-----------------------

182027-0303 『IT 契約実務』入門講座

ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領：当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛 E-mail からもお申込み頂けます。

後日（開催日1週間～10日前まで）に受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問（FAQ）は当会HPにてご確認ください。（[TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]）

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先：企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F

・プログラム・

【開催にあたって】

最初から難解・複雑に見える経産省 AI、データの利用に関するガイドラインに当たるのではなく、まずは、IT 契約の基本的な知識を整理・確認をした上で、本ガイドラインの全体へのコメント（建付けや契約の分類は適切か）、各契約類型のモデル契約重要ポイントを説明いたします。さらに、AI、データに関して開発作業の障害を取り除く目的で各種の重要な法改正（著作権法（AI開発の障害除去）、不正競争防止法（限定提供データ））の改正ポイントも説明いたします。データ規制に関する欧州GDPRの最新情報と契約対応にも言及します。テキストとして、講師著「初めての人のための英文・和文IT契約書の実務」中央経済社（2018年10月）を使用します。

1. IT 契約（AI、データを含む）の基礎知識

（1）IT 契約の特殊性と必須知識

① IT 契約書の設計の3ステップ

② IT 契約の種類と交渉上のポイント

③ IT 契約の関心事と必須の法律知識（保証・損害賠償・免責・知財の帰属）

（2）必要な技術的な知識 「探索的段階型」の開発方式

（3）契約と知的財産法との関係（とりわけ、データとプログラムの知財保護と契約保護の関係）

2. ガイドラインのサンプル契約を通じて、経産省 AI、データの利用に関するガイドラインのポイントを把握し実務へ役立てる

（1）全体について（建付けや契約の分類は適切か）

（2）「データの利用に関する契約」（データ編）の概要とモデル契約の重要ポイントの解説

（3）「AIの利用に関する契約」（AI編）の概要とモデル契約の重要ポイントの解説

3. データ規制に関する欧州GDPRの最新情報と契約対応

4. 著作権法（AI開発の障害除去）の改正ポイント（IT 契約実務への影響）

5. 不正競争防止法（限定提供データ）の改正ポイント（IT 契約実務への影響）

6. 民法改正のIT 契約への実務上の影響について

7. 質疑応答

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合があります。

裏面もご覧下さい！ 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。